

芦別市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の 取組実績をお知らせします

本市では、地球温暖化対策の推進に関する法律第20条の3第1項に基づき都道府県及び市町村に策定が義務付けられている温室効果ガス排出量削減のための措置に関する計画として、平成22年11月に「芦別市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定しました。本市の事務事業で発生する二酸化炭素の削減に向けては、本計画に基づき、さまざまな取り組みを行ってまいりましたが、このたび、計画期間が終了したことから、取組実績等についてお知らせします。

- 計画期間／平成22年度から平成26年度までの5年間
- 基準年度／平成21年度
- 二酸化炭素排出量の削減目標

基準年度排出量 平成21年度	削減目標	目標年度排出量 平成26年度
11,451,088 kg-CO ₂	6%	10,764,023 kg-CO ₂

1 取組実績

平成26年度における二酸化炭素排出量は、9,408,841kg-CO₂となり、基準年度である平成21年度と比較して17.8%減少し、本計画における削減目標(最低6%)を大きく上回る結果となりました。

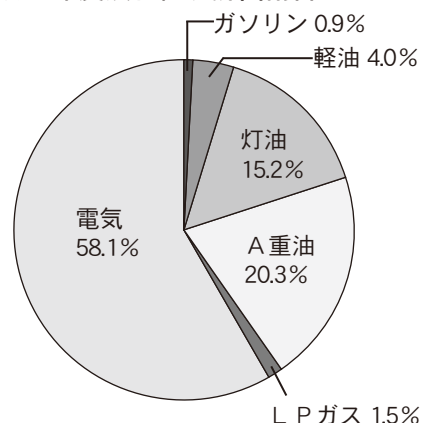
その要因としては、泊原子力発電所の完全停止に伴い火力発電所の稼働率が上昇し、電力の二酸化炭素排出係数が大幅に増加したものの、健民センター施設群への木質チップボイラー導入、公共施設の統廃合、職員による省エネの取り組み等により、エネルギー使用量が大幅に削減となったことが挙げられます。

燃料種別の使用量・二酸化炭素排出量は以下の通りです。

●平成26年度の二酸化炭素排出量

燃料種別	平成21年度(基準年度)		平成26年度		増減率 (基準年度比)
	使用量	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	使用量	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	
ガソリン(ℓ)	34,107	79,128	36,882	85,568	8.1%
軽油(ℓ)	165,064	425,865	146,017	376,722	-11.5%
灯油(ℓ)	668,853	1,665,444	573,627	1,428,336	-14.2%
A重油(ℓ)	1,485,150	4,024,757	704,510	1,909,222	-52.6%
LPGガス(m ³)	32,814	196,882	23,627	141,767	-28.0%
電気(kwh)	8,603,762	5,059,012	8,063,757	5,467,226	8.1%
合計		11,451,088		9,408,841	-17.8%

●平成26年度燃料種別排出割合



※各年度の電気の使用に伴う二酸化炭素排出係数(単位: kg-CO₂/kwh)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0.588	0.433	0.353	0.485	0.688	0.678

2 第2期地球温暖化対策実行計画の策定について

前述のとおり、平成22年11月に策定した地球温暖化対策実行計画では、一定の成果を上げることができましたが、引き続き地球温暖化対策の推進を図るため第2期実行計画を策定します。

第2期実行計画は、平成27年度から平成31年度までを計画期間とし、基準年度(平成26年度)比で5%の削減目標を達成するため、下記の取り組みを推進します。

1 温室効果ガスの排出抑制対策に向けた取組項目
①電気使用量の削減 ②A重油、灯油使用量の削減 ③LPG使用量の削減 ④公用車の燃料使用量の削減
2 温室効果ガスの排出抑制対策に間接的に関連する項目
①省資源の推進 ②3R(※)の推進 ③その他の取り組み
※3Rとは R educe(リデュース):減らす R euse(リユース):繰り返し使う R ecycle(リサイクル):再資源化する

●詳細／芦別市地球温暖化・省エネ対策推進本部(事務局・まちづくり推進係)